

別紙 2

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章第12の1の(1)イ(イ)②及び(2)イに基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 研究機関の名称 : 国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
研究責任者の氏名 : 渥美 綾子

2. 研究の概要

①研究の名称

大腿骨近位部骨折における二次性骨折予防継続管理料による増収の見通し
～2021年実績のシミュレーションから～

②研究の目的

令和4年の診療報酬改定により大腿骨近位部骨折の二次性骨折予防継続管理料が、急性期病院では1000点算定出来ることとなった。算定要件として、「骨折リエゾンサービス (FLS) クリニカルスタンダード」及び「骨粗鬆症の予防と治療のガイドライン」に沿った適切な評価及び治療等が実施された場合となる。当院における2021年の大腿骨近位部骨折の手術実績をもとに、増収の見通しをシミュレーションする。

③研究の方法

対象患者のカルテ情報を収集してデータを集計する。FLSクリニカルスタンダードによる評価として、①DXA、②骨代謝マーカーと25(OH)D、③転倒転落リスクアセスメントスコアシート評価、④骨粗鬆症の予防と治療のガイドラインによるエビデンスのある骨粗鬆症治療率、また①～④すべてを実施し総合的に算定可能であった症例数から増収益を推定した。

④研究の実施体制

患者データは匿名化し、データファイルはパスワードで保護して厳重に管理する。
不要となったデータは速やかに破棄する。

⑤研究対象者の選定方針

2021年に当院で手術を行った75歳以上の脆弱性大腿骨近位部骨折症例142例

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）」に従い、適正に行います。
開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

(1) 研究について

研究責任者： 看護管理室 渥美 綾子

(電話) 0823-22-2111 (代表)

(2) 個人情報の開示等について

呉共済病院 事務部 総務課 (電話) 0823-22-2111 (代表)

個人情報管理者： 看護管理室 渥美 綾子